

末綱惣一 すまづらひ じょうぢ 数学者、理学博士。明治二十一年十一月二十八日大分縣生れ、昭和四十五年八月六日歿（八六—一九七〇）。大正十一年東京帝國大學理學部數學科卒。昭和十年同大教授、この間ドイツ留學。統計數理研究所所長。また西田（幾多郎）哲學、佛敎哲學研究家として知られる。

著書 『確率論』（昭和十六年七月五日岩波書店「岩波全書」）、『數學論』（荒又秀夫共著、昭和十七年十月五日岩波書店）、『數學と數學史』（昭和十九年一月一日弘文堂書房）、『西田幾多郎（その人と學）』（合著、昭和二十二年十月二十五日東京出版社）、『解析的整數論』（昭和二十五年一月十五日岩波書店）、『數學の基礎』（昭和二十七年五月二十日岩波書店）等。

